

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

①ユネスコ委員の継続

昨年度、学校全体でESDに取り組むため、各クラスにユネスコ委員（1～2名）を新設。本校のESD活動の核とした。本年度も引き続きユネスコ委員を設置した。

②ESDパスポートの導入

昨年度から日本ユネスコ協会連盟発行のESDパスポートを導入し、全校生徒に配布している。30ボラン達成者の人数は、平成28年度は12名、平成29年度は9名。

③リアカー・プロジェクト

元祖「メイド・イン・ジャパン」のリアカーを使った環境保全活動。毎月、ユネスコ委員によって行われる学校周辺の美化活動「リアカー・パトロール」と、夏季休業中に生徒会主導、有志が参加して行われる「リアカー・ボランティア」で構成される。リアカー・パトロールについては、ユネスコスクール加盟後に形態の変化があったが、元々の形ではどちらも10年以上の歴史がある。

本年度のリアカー・パトロールの実施日は5月27日、6月17日、9月9日、11月11日、12月16日、1月13日、3月10日の計7回。

リアカー・ボランティアについては、今年度は8日間かけて三河湾一周するという大プロジェクトに挑戦した。7月21日は豊橋～蒲郡、22日は蒲郡～吉良、23日は吉良～衣浦、26日は衣浦～河和、27日は河和～師崎、8月8日は伊良湖～石神、9日は石神～緑が浜、10日は緑が浜～豊橋。各日約20kmを、リアカーを引き、ゴミを拾いながら踏破した。8日間の延べ参加人数は286名。

単に「立志」的な要素のみならず、今回は「地域を愛する」「地域とつながる」というテーマにも力を注いだ。なるべく海が見えるルートを選んだ他、休憩場所として各地の小中学校や神社仏閣の敷地を貸していただき、可能ならば一緒に美化活動を行った。特に何らかの協働ができたのは、豊川高校、蒲郡高校、東海工業専門学校、成岩小学校、章南中学校の5校である。

(※新聞記事あり)

④ワールド・フライデー

不定期の金曜日（月2回ほど）、朝のST前の10分の時間を使って、全校生徒がNHKワールドニュース（英語）を視聴する。純粋な意味での英語の勉強ではなく、世界のニュースに親しみ、英語での情報収集に慣れることが目的。今年で2年目の試み。今年度は計17回。

⑤届けよう、服のチカラ

昨年度に引き続き、アパレル大手ユニクロがCSRとして実施する「届けよう、服のチカラ」プロジェクトに参加。9月の文化祭を使って、本校生徒、同学園系列の幼稚園、近隣の小中学校、そして地域の人々から、子供服を寄付していただいた。その結果、30kg段ボール箱14箱分の子供服を集めることができた。

⑥エコキャップ回収

本校では元々エコキャップを集めていたが、ユネスコスクール加盟を機に、より組織的にエコキャップを回収することを決めた。各クラスでユネスコ委員がエコキャップを回収し、担当教員に提出。クラスごとに量を集計した。集まったエコキャップは、3月14日に、地元産業廃棄物処理業者を通して、特定非営利活動法人 Re ライフスタイルに寄付した。30kg 段ボール箱13箱分、160kg のエコキャップが集まった。

⑦ジャパンアートマイル 国際交流壁画共同制作プロジェクト

本年度初めてジャパンアートマイル主催の国際交流壁画共同制作プロジェクトに参加した。参加クラスは2年生特進クラスの25名（+留学生2名）。相手校は台湾・台南市の国立善化高級中学の2年生2クラス。プロジェクトの主眼は協働で一枚の壁画を完成させること。それにあたって、両学校で様々な活動を行った。まずはティーベア・エクスチェンジ。ぬいぐるみの留学生を交換し合い、そのぬいぐるみの視点から英語で日記（ジャーナル）を付けるという学習活動に取り組んだ。次に、月に1回ほど Skype を使ってビデオ会議を行い、お互いの学校、地域、文化などについて紹介し合った。さらに、クリスマスと新年の時期に合わせてグリーティングカードを交換し合い、友情を深めた。

壁画については、10月頃からデザインについて相談を始め、11月頃にデザインを決定し、12月にまず日本側が半分を作成、それを台湾側に送付して、1月～2月にかけて台湾側が残り半分を完成させた。

2年生特進クラスは元々2月28日～3月3日にかけて台湾に修学旅行をすることになっており、たまたま台南市も訪問予定だった。そこで、国立善化高級中学と学校交流をすることになり、修学旅行中の3月2日に相手校を訪問した。日本人技師、八田與一氏の造った烏山頭ダムの見学から善化高中生徒が帯同し、その後の学校訪問では4時間ほど滞在し、一緒に英語の授業を受けたりカバディを遊んだりした。地方都市の学校で、外国人生徒の訪問は初めてということもあり、学校をあげての大歓迎を受け、本校の生徒たちも感激していた。

完成した壁画は既に2月のビデオ会議で披露されていたものの、実物を目にしたことで、制作に携わってきた生徒たちの感動もひとしおだった。最後に壁画と一緒に記念撮影をし、学校訪問を終えた。

（※写真あり）

⑧震災学習会

東日本大震災から6年。復興が進まない被災地のために何ができるかを考え続けている。風化を避けるために毎月11日に義援金募金を街頭で行ない続け、収益金を「釜石に桜を植える会」に寄贈した。3月11日には有志による学習会を行い、これまで現地に足を踏み入れた者も交え、被災地の現状を学び、今自分たちに出来ることが何かを話し合った。支援するだけでなく共に前に進むこととし、今後は現地で行なわれるイベントのボランティアなどを始め、人と人との繋がりに重点をおいて活動が続けて行くことを確認した。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（修学旅行

)